

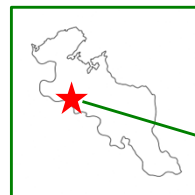
中丹米振興協議会（京都府福知山市、舞鶴市、綾部市）

R4補正
R5当初

79

背景・課題

- 「みどりの食料システム戦略」が策定され、全国的に環境負荷低減した持続的な農業生産が推進される中、本地域においても環境に配慮するとともに新たなブランド価値を付与した農業の振興を図る必要がある。
- 水稻の新品種・環境負荷低減技術・省力化技術の導入による栽培体系の確立、競争力のある産地意識の醸成が課題。



福知山市

構成員

J A 京都にのくに、J A 京都福知山支店、京都府中丹広域振興局、京都府中丹東・中丹西農業改良普及センター、J A 京都中央会、全農京都府本部・京都府農業共済組合中丹支所、綾部市、福知山市、舞鶴市

品目

水稻

目指すグリーンな栽培体系

- グリーンな栽培体系の取組面積拡大

取組の内容

生産

- 環境にやさしい栽培技術
京都府オリジナル品種「京式部」の栽培
機械式除草機（乗用型除草機等）
カバープランツを利用した栽培
害虫発生状況のモニタリング
気象データのモニタリング
- 省力化に資する技術
自動抑草ロボット

- 【化学農薬・化学肥料の使用低減】
- 【化学農薬（除草剤）の使用低減】
- 【化学肥料の使用低減】
- 【化学農薬の使用低減】
- 【化学農薬の使用低減】

【除草作業時間の削減】

取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



オリジナル品種「京式部」の栽培



自動抑草ロボット導入で省力化



誘殺灯を用いて防除適期の確認

普及に向けた取組

経年的に、各取組について現地実証試験の効果検証や評価を行い、最終年度に栽培マニュアルの充実化を図る。普及にあたっては、協議会で作成する産地戦略に基づき、各構成員が役割分担しつつ、連携の上、環境負荷低減技術及び省力化技術の産地導入拡大を図る。

問い合わせ先

J A 京都にのくに営農経済部 TEL：0773-42-1814